

三十三観音の季節の花？（9月）



【タマゴダケ】（卵茸）
テングダケ科テングソク属

（特徴）

子実体は、初めは厚くて白色を呈する外被膜に完全に包み込まれ白い楕円体状、後に頂部が裂開し、かさと柄が伸び始め、外被膜は深いコップ状のつぼとして柄の基部に残る。

（生態）

夏から秋にかけて、広葉樹（ブナ科・カバノキ科）及び針葉樹（マツ科）の林内に生息

※タマゴダケは、食べられる食用キノコですが、毒キノコのベニテングダケに似ている為、食べる場合には、誤食へ注意が必要です。

